

池袋駅東口グリーン大通り国家戦略道路占用事業の適用について

○ 池袋駅東口グリーン大通りにおいて、新池袋モンパルナス・アートオリンピアと連携したプロジェクトとして、来年度以降、道路空間(歩道)を活用した「国際劇場空間の創出」等の以下のイベントを実施し、「国際アートカルチャー都市構想」の推進に貢献

(実施主体:グリーン大通リエリアマネジメント協議会)

【1】国際劇場空間の創出:アートフェス

春はグリーン大通りの歩道にてアートギャザリング(まちかど回遊美術館)。秋は地元企業と連携し、アニメなど豊島区や日本の現代文化に関する作品等を展示。これらに加え、春秋ともに、パラアート・ストリートパフォーマンス・ワークショップを実施

【2】コミュニケーションの創出:オープンカフェ

アートフェスの実施期間中にグリーン大通り沿道店舗の協力のもと、交流や休息の場として歩道にてオープンカフェを実施

【3】賑わいの創出:マルシェ

アートフェスの実施期間中の休日など特定の日、歩道にてマルシェを実施し、クールジャパンとして海外からも人気の高いアニメなど日本の現代文化・日本各地の特産に関する物販やワークショップを実施

■ 国家戦略道路占用事業の適用区域及び想定されるイベント例

<アートフェスのイメージ>

(例、アートギャザリング(まちかど回遊美術館)、日本文化としての絵本の読聞せ・似顔絵ブース)



上記2点の典拠:アートラインかしわH P・フェスブック



上記2点の典拠:グリーン大通りでの平成27年春の社会実験



上記2点の典拠:平成26年度豊島区障害者文化活動推進事業



<オープンカフェのイメージ>



<マルシェのイメージ>



上記2点の典拠:グリーン大通りでの平成27年春の社会実験